

# ミンファ シースキン フェイスクリーム

## <全成分表>

No.	表示名称	配合目的	備考
1	水	溶媒	精製水
2	トリ(カプリル酸/カプリン酸)グリセリル	エモリエント剤	カプリル酸とカプリン酸の混合脂肪酸とグリセリンからなるエモリエント剤。
3	グリセリン	保湿剤	無色の粘性液体で、水分を吸収する性質があり、保湿効果に優れる。
4	ステアリン酸	エモリエント剤	ヤシ油、パーム油等から得られる動植物油脂中に存在する脂肪酸。
5	BG	保湿剤	水分を吸収する性質があり、保湿効果に優れています。
6	セテアリルアルコール	エモリエント剤	ヤシ油、パーム核油から得られる固形油。保湿、皮膚保護効果があり肌をなめらかにする効果がある。
7	ステアリン酸グリセリル	乳化剤	ヤシ油もしくはパーム油から得られる界面活性剤。
8	ステアリン酸ソルビタン	乳化剤	ソルビトールとステアリン酸からなる乳化剤・乳化安定剤・分散剤。
9	セテアリルグルコシド	乳化剤	植物由来のセテアリルアルコールとグルコースの縮合物。製品の粘性の調整や水分と油分を乳化させ品質を安定に保つ。
10	ステアリン酸PEG-40	乳化剤	ステアリン酸とポリエチレングリコールからなる界面活性剤。
11	ジメチコン	感触改良剤	シリコンの一種でコンディショニング剤。べたつき軽減する。
12	トコフェロール	抗酸化剤	大豆から得られる天然ビタミンE。製品の抗酸化剤。
13	キサンタンガム	増粘剤	ブドウ糖など炭水化物を発酵させて得られる微生物由来の増粘剤。
14	フェノキシエタノール	防腐剤	防腐効果のあるアルコール類の一種。
15	グリチルリチン酸2K	抗炎症剤	消炎効果が高く、肌荒れやニキビ予防に効果。
16	海塩	収斂剤	海水から得られる塩類の混合物。塩化ナトリウム、塩化マグネシウム、塩化カリウムが含まれている。収斂効果に優れていて肌のキメを整える。
17	海水(海洋深層水)	保湿剤	ミネラルや微量元素を含み、新陳代謝を促進、保湿効果がある。
18	クエン酸Na	pH調整剤	クエン酸を中和して得られる成分で製品の金属イオン封鎖、pH調整。
19	ステアロイルグルタミン酸Na	乳化剤	グルタミン酸(アミノ酸)と脂肪酸から構成された界面活性剤。皮膚と同じ弱酸性を示し、心地よい肌触りを与え、滑らかな感触を与える。
20	加水分解コラーゲン	保湿剤	魚などから得るタンパク質(コラーゲン)の水溶性エキス成分。保湿効果に優れ、肌や髪の上に保護膜を作って水分保持をし、肌荒れを防ぐ。
21	アルゲエキス	植物エキス (皮膚コンディショニング)	海藻から得る成分で、アミノ酸やアルギン酸、カラギーナン、糖類を多く含みます。保湿効果に優れ乾燥から肌を守り、ハリを持たせる。
22	カッコンエキス	植物エキス (皮膚コンディショニング)	マメ科の植物であるクズ乾燥根から得られるエキス。保湿作用、美白作用、コラーゲン合成促進作用を有している。
23	アロエベラ葉エキス	植物エキス (皮膚コンディショニング)	アロエベラの葉から抽出、または圧搾、精製して得られたエキス。保湿、抗炎症、鎮痛作用を有している。
24	クロレラエキス	植物エキス (皮膚コンディショニング)	クロレラから取れるエキスです。保湿性、育毛作用、細胞賦活性があり、乾燥や加齢から肌を守る。
25	マコンブエキス	植物エキス (皮膚コンディショニング)	褐藻類の一種、マコンブから抽出したエキス。アルギン酸と多糖類を多く含み、保湿機能・保水機能に優れている。
26	クレマチス葉エキス	植物エキス (皮膚コンディショニング)	キンポウゲ科の植物のコボタンツルの葉から取れるエキス。保湿性、収れん効果があり、乾燥から肌を守る。
27	セイヨウナツユキソウ花エキス	植物エキス (皮膚コンディショニング)	シモツケソウの花から得られるエキス。消炎、収れん作用があり、肌荒れを防ぎ、キメを引き締める。
28	スギナエキス	植物エキス (皮膚コンディショニング)	トクサ科植物のスギナの全草から抽出したエキス。保湿効果、収斂効果があり、肌を引き締めキメを細かくする。
29	セイヨウキズタ葉/茎エキス	植物エキス (皮膚コンディショニング)	ウコギ科のセイヨウキズタの葉や茎から得られるエキス。消炎作用、抗炎症作用、洗浄作用、復元作用があり、にきび・肌荒れを防ぐ。
30	ヒバマタエキス	植物エキス (皮膚コンディショニング)	褐藻類ヒバマタから得られるエキス。保湿作用・皮膚再生作用・血行促進作用で、肌にうるおいを与え、乾燥から肌を守り、ハリを与える。
31	シソ葉エキス	植物エキス (皮膚コンディショニング)	シソ科植物のシソや近縁植物(アオジソ、チリメンソ)の葉や花から取られるエキス。収れん、消炎作用で肌のキメを整える。
32	ピワ葉エキス	植物エキス (皮膚コンディショニング)	バラ科植物のピワの葉から取れるエキス。保湿、抗菌、消炎、収れん作用があり、あせもやにきび、肌荒れを防ぎ、キメを整える。
33	ラベンダー油	賦香剤	ラベンダーの花、又は、花茎から得る精油。鎮静効果のある香りをつ。